



JAPAN RAILWAY TECHNICAL SERVICE

2026年 6月25日

一般社団法人海外鉄道技術協力協会

## 海外鉄道技術協力協会（JARTS）がインドネシア鉄道専門学校3校と協力協定を締結 ～現地学生および卒業生に対して日本語教育サービスを実施～

○JARTS(東京都文京区、理事長 志村務)は、インドネシア共和国運輸省人材開発庁 (BPSDMP) と覚書を締結し、BPSDMP 傘下の鉄道専門学校2校 (STTD ベカシ、PPI マディウン) と具体的な協力協定を締結するとともに、私立大学で鉄道分野の学部を有するトリサクティ交通・物流大学 (ITL トリサクティ) とも協力協定を締結しました。

○JARTS では覚書および協力協定に基づき、2026年10月頃から現地学生および卒業生を対象に日本語能力試験N4以上の資格取得を目指した日本語教育サービスを提供します。



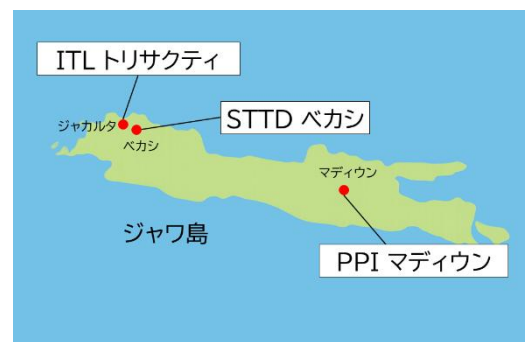
BPSDMP との覚書締結の様子



STTD ベカシとの協力協定締結の様子

### 1. インドネシア鉄道専門学校3校

- (1) インドネシア陸上交通ポリテクニク・陸上交通高等専門学校 (STTD ベカシ)  
道路交通、鉄道、物流、車両など陸上交通の専門家を育成する国立の職業専門学校
- (2) インドネシア鉄道ポリテクニク・マディウン (PPI マディウン)  
グローバルな技術に基づき、鉄道工学分野における職業訓練の卓越性と革新性の中心を目指す国立の職業専門学校
- (3) トリサクティ交通・物流大学 (ITL トリサクティ)  
交通・物流などを専門に学ぶ私立大学



## 2. 締結内容

JARTS が協力協定を締結した3つの学校において、鉄道分野の軌道整備、電気設備整備、車両整備区分の特定技能人材として日本で就労することに関心のある学生及び卒業生を対象に、日本語教育サービスを提供し、日本語能力試験 N4 以上の資格取得を目指すものです。学生・卒業生に対し日本語能力試験合格に向けた現地での学習機会の提供を2026年10月頃からスタートさせます。日本側が日本語教育に要する費用を負担することで、受講生は受講料の負担がなく、約1年間のプログラムを受けることができます。

## 3. 今後の予定

- (1) 応募期間 : 2026年7月上旬から7月末まで
- (2) 選考期間 : 2026年8月上旬から8月末まで
- (3) 受講生決定 : 2026年9月上旬
- (4) 教育期間 : 2026年10月上旬から2027年7月末まで

### 【連絡先】

一般社団法人 海外鉄道技術協力協会 (JARTS) 外国人材業務部  
住所 : 東京都文京区本郷 2-27-8 クローチE本郷 3階  
電話 : 03-5684-3179